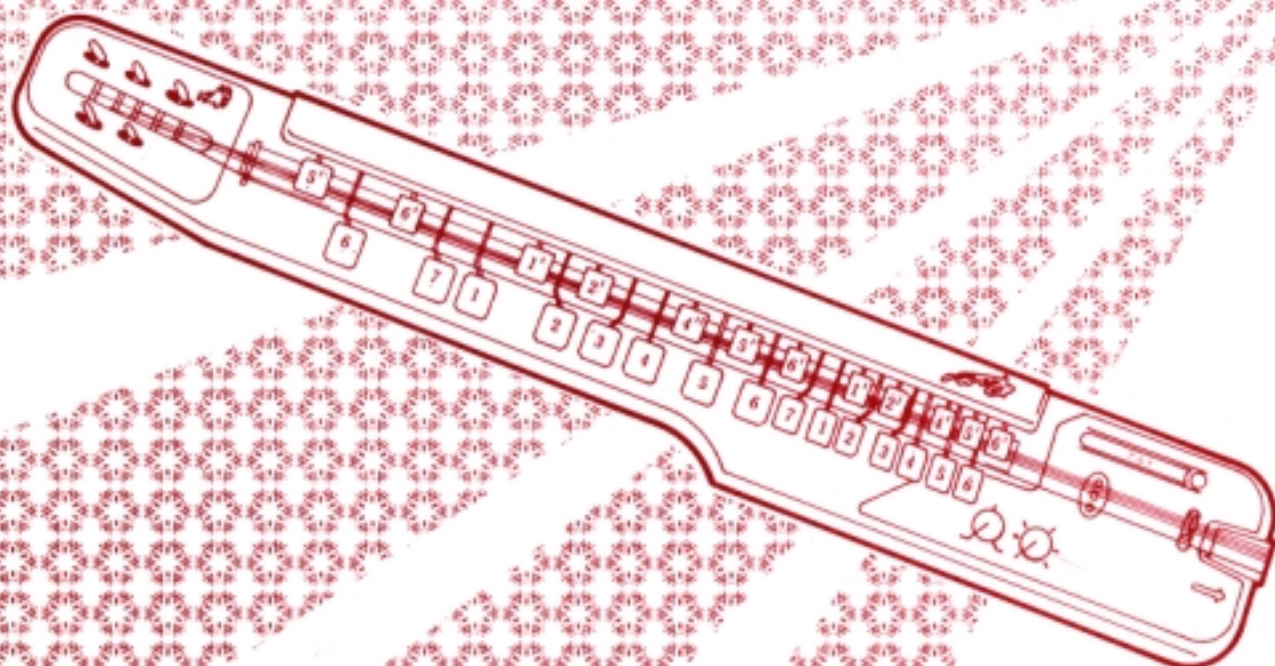


スズキ

大正琴

蘭 SERIES

上手に使うための
取扱説明書



タイプ-II

アルト

バス

この度はスズキ電気大正琴「蘭」をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を未永く、そして安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった取扱説明書は大切に保管してください。

使用上のご注意



注意

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的障害が発生する可能性が想定されます。

湿気は大敵です

風呂場など水分や湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。故障や破損の原因になることがあります。



不安定な場所に置かないでください。楽器を不安定な場所に置かないでください。落下をして思わぬけがをする恐れがあります。



熱くなる場所を避けてください

自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなるところでの使用・保管は避けてください。故障や破損の原因になることがあります。



調絃時は顔を遠ざけて

絃の張り替えや調絃の時は楽器に顔を近づけすぎないようにしてください。万一絃が切れますと、顔や目を傷つける恐れがあり危険です。



ホコリっぽい場所は避けてください

ホコリの多いところでの使用・保管は避けてください。故障や破損の原因になることがあります。



絃で手を傷つけないように

調絃や張り替え・お手入れのとき、絃の先端で手や指などを傷つけないように気をつけてください。絃を張り替えた後は、絃の不要な部分を切りそろえてください。



衝撃を与えないでください

楽器をぶついたり、落としたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく故障の原因になります。



お手入れはやわらかい布で

お手入れはやわらかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。



特長

- 1.フレット線を使用しておりませんので、絃を均一に押さえる事ができ、すんだきれいな音が出せます。また、鍵盤レバーに細かな溝がついている為、絃を固定し正確な音程を得ることができます。
- 2.電磁式ピックアップを使用していますので、絃の振動のみを直接マイクで拾います。そのため、他の振動、鍵盤の雑音等がスピーカーから出ません。
- 3.高度なテクニクに対応し、操作性や機能性を考えて角型キーを採用しました。また、指のすべりを考えて、文字をボタンに彫り込んで設計しました。
- 4.大正琴"蘭シリーズ"は、より多くの人に幅広く活用いただけたらという願いから生まれた大正琴です。ひと味違ったデザインをお楽しみください。

大正琴
Type II



大正琴
Aleo

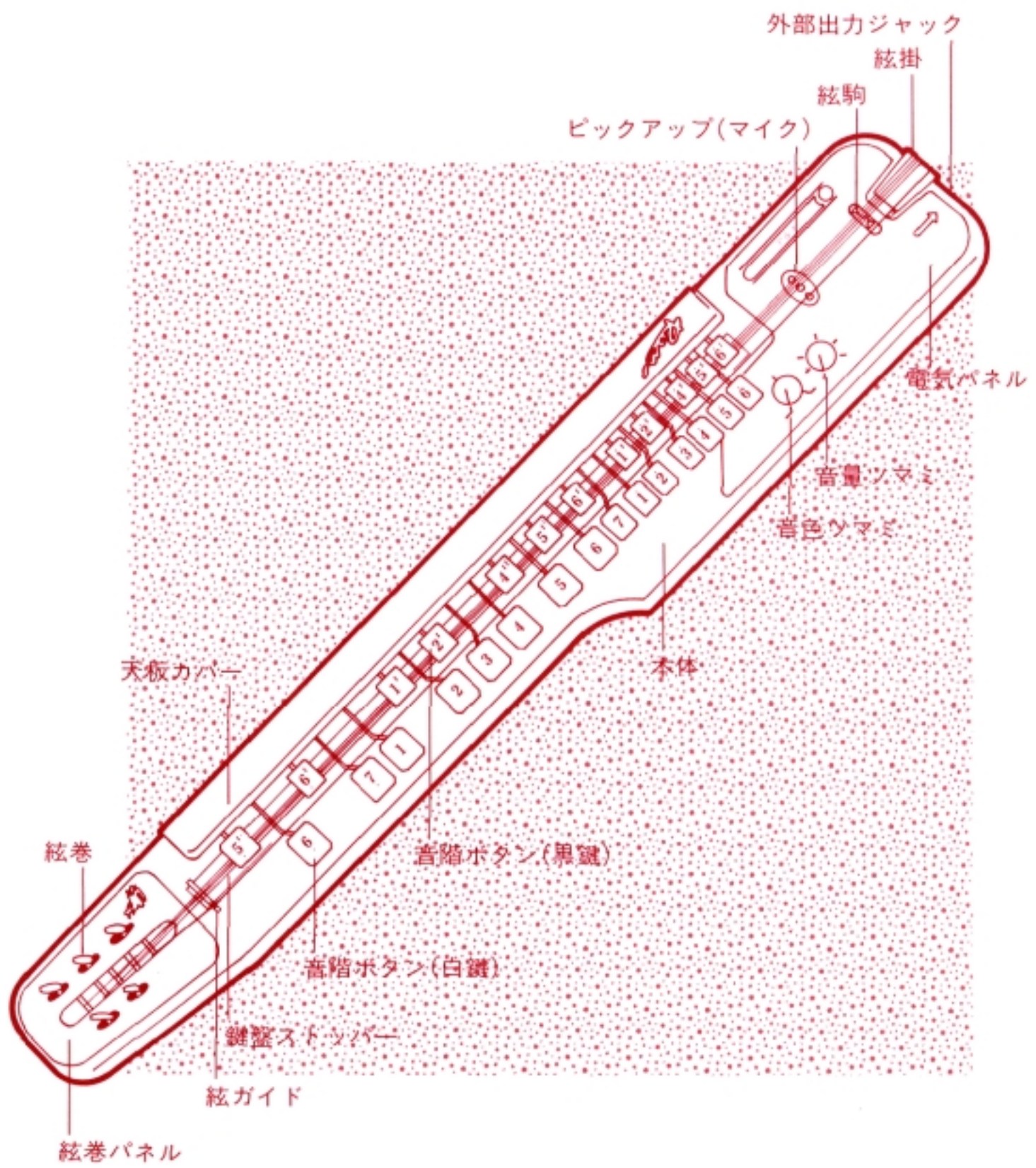


大正琴
Baro




各部のなまえ


●各部のなまえをよく覚えてご利用ください!!
(蘭アルトの場合)



調絃について

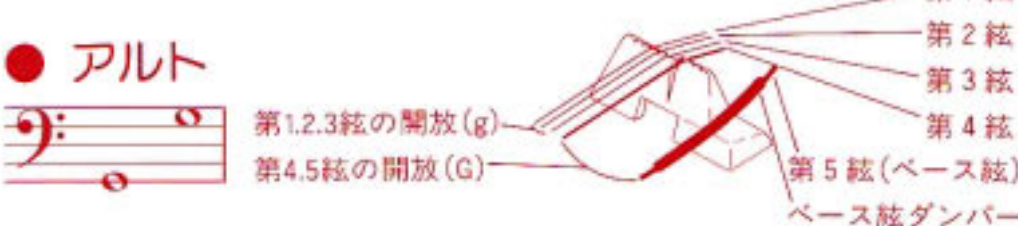
付属品の調子笛で調絃します。調子笛は  ソ・g¹ 音の音になっています。各絃はすべて開放(ボタンを押えない)状態で調絃します。

● **タイプ-II**



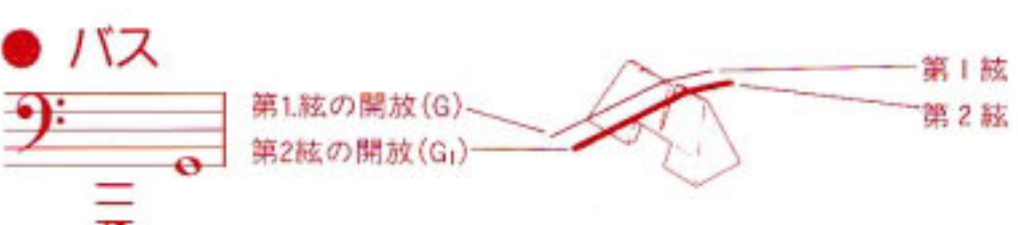
第1.2.3.絃の開放(g)
(ソプラノ・桜・蘭の第4絃と同音)

● **アルト**




第1.2.3.絃の開放(g)
第4.5絃の開放(G)

● **バス**



第1.絃の開放(G)
第2.絃の開放(G₁)

調絃のときのお願ひ

絃は張っておくと、わずかに伸びて音程が低くなりがちです。当社では調絃を完了済で出荷していますが、お買上げ時には音程を確認し再調絃をしてください。アルトのベース絃の調絃は、演奏する曲目に合わせ、調子を変えると、効果があがることがあります。あまり調子を上げすぎると、絃が切れる場合がありますので、 で示した範囲内で調絃されるようお願いいたします。

絃について

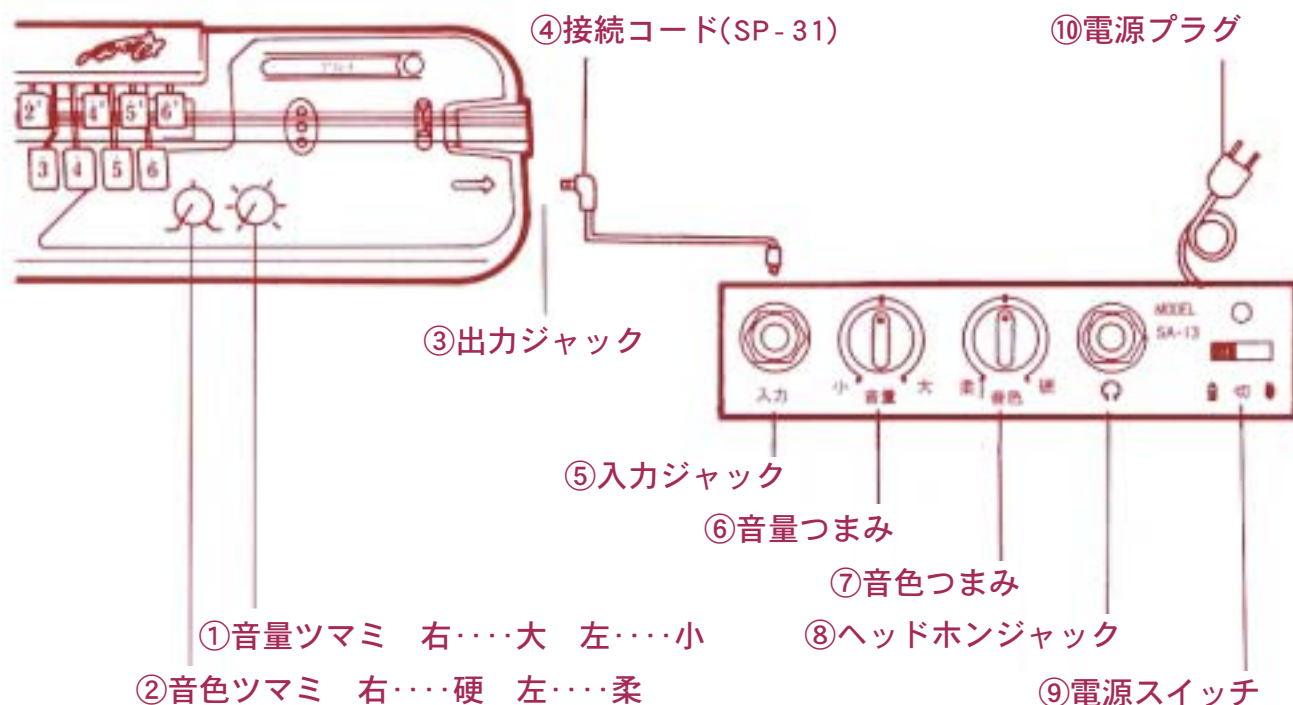
絃は消耗品です！
錆びたり、伸びきったり、切れかかっていると、音程が狂い、音色も悪くなります。その時は早めに取り替えてください。替え絃の注文のさいは、器種名と第何絃かを確認願ひます。

器種	絃No.	絃の寸法	器種	絃No.	絃の寸法	器種	絃No.	絃の寸法
蘭 タイプ II	第1 ∪ 第3	細巻線	蘭 アルト	第1 ∪ 第3	細線	蘭 バス	第1	太巻線
	第4 ∪ 第5			中巻線	第2		極太巻線	

● アンプへの接続方法と操作方法

● アンプへの接続


蘭アルトと大正琴専用アンプ SA-13(別売)の場合



● 操作の手順

- (1) 大正琴の出力ジャック③と使用するアンプの入力ジャック⑤を大正琴付属の接続コード④で接続します。
- (2) アンプの電源プラグ⑩を100Vコンセントに差し込みます。
(アンプを乾電池で使用した場合は必要ありません。)
- (3) アンプの電源スイッチ⑨を入れます。
- (4) 大正琴の音量ツマミ①を最大にし、試奏をしながら音が歪まない位置へアンプ側の音量ツマミ⑥を調整セットしてください。次に大正琴の音量ツマミ①を少し戻して、音量を調整してください。
(演奏中の音量調整は大正琴の音量ツマミ①を使用してください。)

● 注意

- アンプSA-13で乾電池を使う場合、電池の寿命が近いと音が歪みます。新しい電池に交換してください。
 - 入力ジャックが複数ある場合は、「入力ジャック(1)」を使用して、音が歪むときは「入力ジャック(2)」に入れかえてください。
- ※合奏をされる場合は、大正琴どうし又は他の楽器との音量バランスに注意してください。
- 大正琴・蘭は電磁式ピックアップにて電氣的に音を拡大しています。使用する場所によっては、雑音が入ることがあります。(例えば蛍光灯のすぐ近くなど…) 大正琴の向き・場所を替えて雑音の入らない場所を選んでください。
 - アンプの電源プラグ  の差込み方向により「ブーン」というハムが入ることがあります。電源プラグの差込み方向を逆にしてみてください。

楽譜のよみ方

大正琴の楽譜は、音高（ハ調のド、レ、ミ……）を数字で表しています。

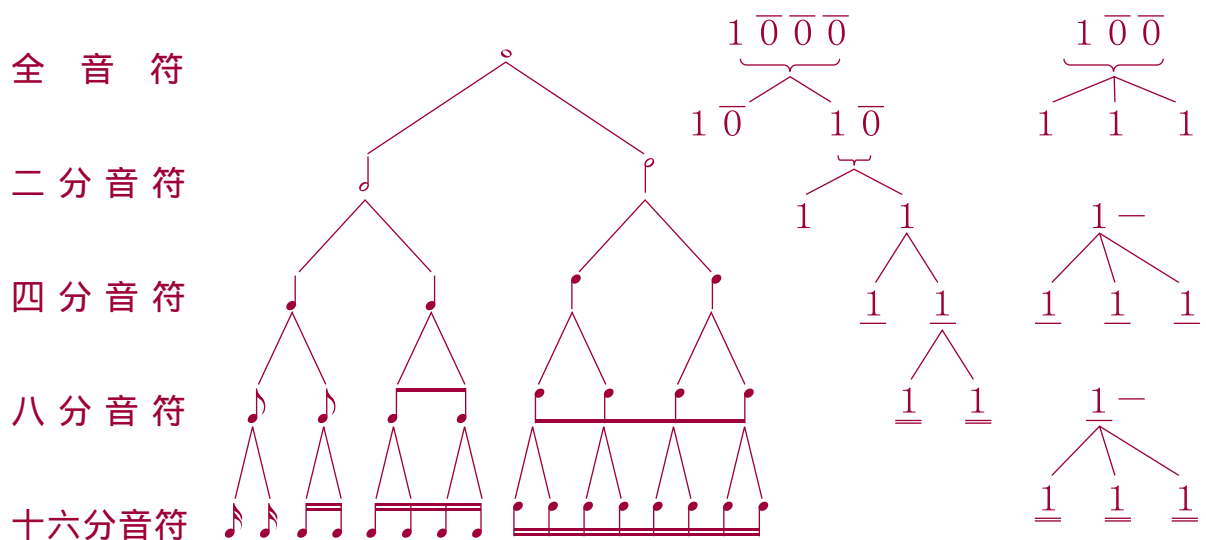
1(ド)・**2**(レ)・**3**(ミ)・**4**(ファ)・**5**(ソ)・**6**(ラ)・**7**(シ)・**1̇**(ド)、

ですから大正琴の音階ボタンの数字を譜に書いてあるとおりに、押して絃をはじけば曲が弾けます。

音符（音の長さ）は1~7の数字1つを1拍とし、—、=、0などの記号との組合せであらわしています。下表では**1**(ド)の音で記入してあります。

休符は0を1拍として、0、0、0—、0—などの記号であらわします。

拍数	音符	大正琴の音符	休符	大正琴の休符
四拍	全音符	1 <u>0</u> <u>0</u> <u>0</u>	全休符	<u>0</u> 0 0 0
二拍	二分音符	1 <u>0</u>	二分休符	0 0
一拍	四分音符	1	四分休符	0
1/2拍	八分音符	<u>1</u>	八分休符	<u>0</u>
1/4拍	十六分音符	<u>1</u>	十六分休符	<u>0</u>
三拍	付点二分音符	1 <u>0</u> <u>0</u>	付点二分休符	0 0 0
一拍半	付点四分音符	1—	付点四分休符	0—
3/4拍	付点八分音符	<u>1</u> —	付点八分休符	<u>0</u> —



奏法と記号

左手指の使い方

大正琴の楽譜には、音階ボタンを押える指名を右図のように略して、表示してありますので、楽譜の通りに弾いてください。



かえし弾き

弾き方は、楽譜のとおり左手指で音階ボタンを押します。これで出す音がきまります。つぎにピックで弦をはじいて音を出します。弦をはじく方向は図のように原則として手前から向う側です。

「かえし弾き」といい図のように向う側から手前に弾く方法もあります。

「かえし弾き」はVという記号で楽譜の数字の下に表示してあります。



(例1) ふるさと

$\frac{3}{4}$ 5 5 5 | 1 - 2 3 | 4 4 2 | 1 0 0 |

(例2)

$\frac{4}{4}$ 0 1 2 5 4 2 2 1 |

0 1と同じこと

2 0 0 0 |

2の音で2拍目に2回(2 2という音) 3拍目、4拍目に1回づつ「かえし弾き」をします。

1の音で、2拍目、3拍目を「かえし弾き」を行います。

その他の記号

$\frac{4}{4}$ | 1 2 3 4 | 1 2 3 - 4 5 5 5 5 6 : |

だんだん強く

反復記号
この場合||:までもどってくり返し演奏する。

拍子

1小節

1小節

$\frac{4}{4}$ | 0 2 2 2 5 5 5 1 | 5 0 1 2 2 2 1 |

1拍休む

だんだん弱く

タイ(2の音をへの分だけのばす)

0 1と同じ意味

($\frac{1}{2}$ 拍休んで1の音で $\frac{1}{2}$ 拍弾く)

Gはベース弦を弾く記号

0 5 1 2 3 1 1 2 2 2 3 4 0

1拍休み

開

かえし弾き

打

指は押えるが弦をはじかない

前の4の音をもう1拍延ばす

開放絃の音
(ボタンを押えない)

弾き方と姿勢

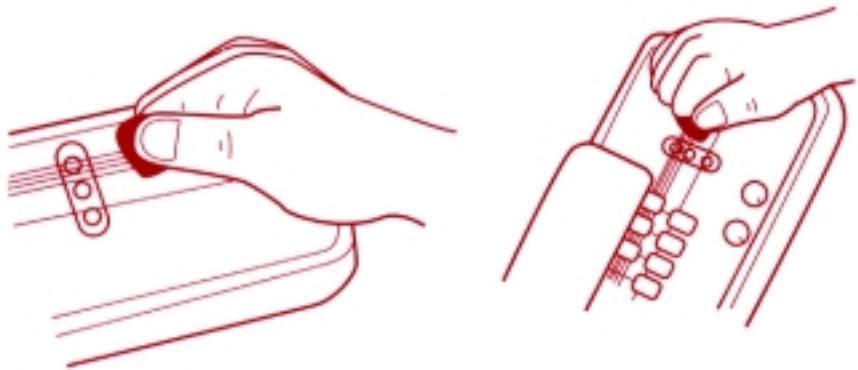
ピックの持ち方

[専用ピックが、軟(ソフト)・中(ミディアム)・硬(ハード)の3枚ついています。]
右手人差指と中指の上に「ピック」をのせ、親指をその上にかかるくあてがいます。3本の指で持つようにします。



手の位置

絃を弾くときの手の位置は、大正琴の右はし手前に軽くのせ「ピック」の位置が絃の上にくるようにします。



演奏の姿勢

図のように右肩と大正琴の右端がそろうように置き、絃巻き側（大正琴の左側）を体から離し、左上りの状態にします。



製品仕様

	音域	絃	ピックアップ	カラー	附属品	寸法・重量
蘭タイプII	5~6 [#] 27鍵 	第1絃 } 共通絃 第2絃 } 第3絃 } (蘭第4絃 と共通)	電磁式	赤	<ul style="list-style-type: none"> ●ケース ●専用ピック 3枚セット (ソフト・ミディアム・ハード) ●調子笛 ●接続コード ●予備絃 (1本) 	長76×巾16×高8cm <ul style="list-style-type: none"> ●本体/2.5kg ●ケース/2.0kg 計 4.5kg
蘭アルト	5~6 [#] 27鍵  1~3絃の音域 (4・5絃はオクターブ低い)	第1絃 } 共通絃 第2絃 } 第3絃 } 第4絃 } 共通絃 第5絃 } (ベース絃)	電磁式	赤	<ul style="list-style-type: none"> ●ケース ●専用ピック 3枚セット (ソフト・ミディアム・ハード) ●調子笛 ●接続コード ●予備絃 第1絃 (1本) 第4絃 (1本) 	長96×巾16×高8.5cm <ul style="list-style-type: none"> ●本体/3.2kg ●ケース/2.5kg 計 5.7kg
蘭バス	5~5 ^b 24鍵  1絃の音域 (2絃はオクターブ低い)	第1絃 第2絃	電磁式	茶	<ul style="list-style-type: none"> ●ケース ●専用ピック 3枚セット (ソフト・ミディアム・ハード) ●調子笛 ●接続コード ●予備絃 第1絃 (1本) 第2絃 (1本) 	長102×巾16×高9cm <ul style="list-style-type: none"> ●本体/3.4kg ●ケース/2.5kg 計 5.9kg

アンプの紹介

大正琴・蘭シリーズは、電気式ですので外部アンプが必要となります。
 以下が蘭シリーズに対応するアンプとなっております。

項目	アンプ品番	SA-13	SA-15	SPA-40	SKB-60	レスリー2121
適 応 機 種		蘭タイプII	蘭タイプII	蘭タイプII・蘭アルト・蘭バス	蘭タイプII・蘭アルト・蘭バス	蘭タイプII・蘭アルト・蘭バス
コ ン ト ロ ー ル		音量・音質コントロール	音量・音質コントロール	音量・音質コントロール	音量・音質コントロール	音量・音質コントロール
ジ ャ ッ ク		入力・ヘッドホン	入力	入力・ライン出力	入力・出力・ヘッドホン	入力・ライン出力
電 源		DC12V・AC100V	DC12V (AC100Vアダプタ別売)	AC100V	AC100V	AC100V
出 力 (W)		1.8	3	40	60	低音部150W/中音部50W
消 費 電 力 (W)		3 (DC)・8 (AC)	6.2 (DC)	30	39	190
寸 法 (cm)		18×9×20.5	8.5×12.5×21	24×22×32	42.5×29×66	51×50×76
重 量 (kg)		1.5	0.9	6.8	20.8	39

練習曲

よろこびの歌

ベートーベン作曲
吉崎 裕幸 編曲

♩ = 90 位

ソプラノ	G	7	7	1̇	2̇		2̇	1̇	7	6		5	5	6	7		7-	D	6	6	0	
		親	-	人	親		親	人	親	人		薬	-	人	親		親	人	-			
タイプⅡ		5	5	6	7		7	6	5	2		7	7	2	5		5-	#	4	4	0	
		親	-	人	親		親	人	親	薬→親		薬	-	人	親		親	人	-			
アルト		2	2	2	5		2	2	2	6		5	5	6	2		2-		6	6	0	
		薬	-	-	開		親	-	-	薬		開	-	薬	親		親	薬	-			
バス		5	0	5	0		5	0	5	0		5	0	5	0		5	0	2	0		
		開	-	-			開	-	-			開	-	-			開		親			

ソプラノ	G	7	7	1̇	2̇		2̇	1̇	7	6		5	5	6	7		6-	D	5	5	0	
		親	-	人	親		親	人	親	人		薬	-	人	親		人	薬	-			
タイプⅡ		5	5	6	7		7	6	5	2		7	7	2	5		4-	#	5	5	0	
		親	-	人	親		親	人	親	薬→親		薬	-	人	親		人	親	-			
アルト		2	2	2	5		2	2	2	6		5	5	5	2		2-		1	7	0	
		親	-	-	開		親	-	-	薬		開	-	-	親		親	人	薬			
バス		5	0	5	0		5	0	5	0		5	0	5	0		2	0	5	0		
		開	-	-			開	-	-			開	-	-			親		開			

ソプラノ	D	6	6	7	5		6	<u>7</u> 1̇7	5		6	<u>7</u> 1̇7	6		Em	A7	D	G	5	6	2	7	
		人	-	親	薬		人	親人親	薬		人	親人親	人		薬	親	薬	親	薬	親	薬	親	
タイプⅡ		2	2	5	5		2	<u>5</u> 65	5		2	<u>5</u> 65	4		3	1	2	5					
		薬	-	親	-		薬	親人親	-		薬	親人親	人		親	人	親	薬	親	薬	親	薬	
アルト		4	4	2	2		4	0	2	2		4	0	2	2		5	3	4	2			
		人	-	薬	-		人	薬	-		人	薬	-		親	薬	人	薬					
バス		2	0	5	0		2	0	5	0		2	0	7	0		3	6	2	5			
		親	-	開	-		親	開	-		親	薬	-		親	薬	親	開					

ソプラノ	G	7	7	1̇	2̇		2̇	1̇	7	6		5	5	6	7		6-	D	5	5	0	
		親	-	人	親		親	人	親	人		薬	-	人	親		人	薬	-			
タイプⅡ		5	5	6	7		7	6	5	2		7	7	2	5		4-	#	5	5	0	
		親	-	人	親		親	人	親	薬→親		薬	-	人	親		人	親	-			
アルト		2	2	2	5		2	2	2	6		5	5	6	2		2-		1	7	0	
		薬	-	-	開		親	-	-	薬		開	-	薬	親		親	人	薬			
バス		5	0	5	0		5	0	5	0		5	0	5	0		2	0	5	0		
		開	-	-			開	-	-			開	-	-			親		開			

アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますので、所定の事項の記入および記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
2. 保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容によりお買い上げ販売店が修理致します。その他、詳細は保証書をご覧ください。
3. 保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。
4. アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはもよりの営業所にお問い合わせください。